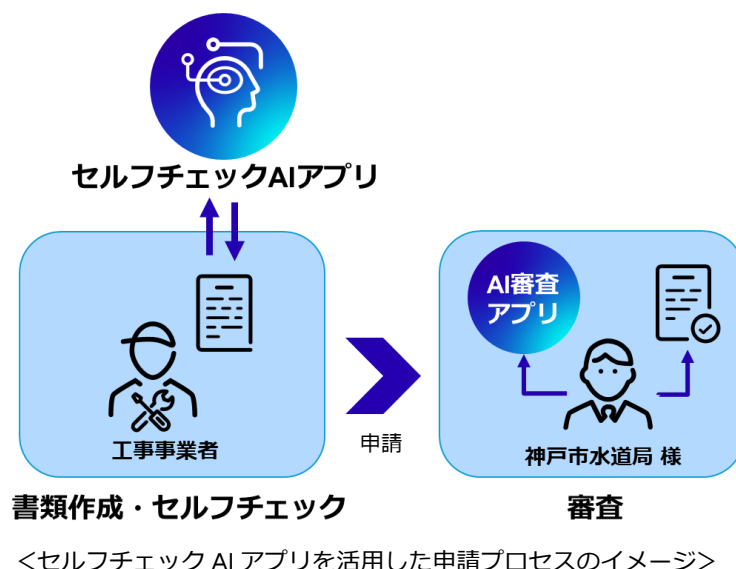


神戸市水道局様の業務効率化に向け、工事事業者が AI で 給水装置工事の図面をセルフチェックできるアプリを開発 し提供開始

富士通 Japan 株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：長堀 泉）（以下、富士通 Japan）は、神戸市水道局様の給水装置工事申請において、AI を活用した図面確認を可能とするセルフチェック AI アプリを共同開発し、2025 年 7 月 23 日より神戸市の指定工事事業者約 800 社を対象に順次提供を開始します。

神戸市水道局様では、家庭の水道管やメーターなどの設計が基準に準拠しているか確認する給水装置工事審査を行っています。簡易な給水装置工事の申請は年間約 6,000 件に及び、人手による審査業務に時間を要することが課題でした。そこで、富士通 Japan は神戸市水道局様と共に、同者の図面審査を AI で支援する AI 審査アプリを開発し、2024 年 7 月に神戸市水道局様で運用を開始し業務の効率化を図ってきました。

このたび、富士通 Japan は、水道業界における AI 活用を推進するため、神戸市水道局様と共に、本 AI 審査アプリを基に指定工事事業者が図面をセルフチェックできるアプリを開発しました。工事事業者は、セルフチェック AI アプリで図面を事前に確認することで申請の手戻りを減らし、さらなる審査期間の短縮を図ることが可能になります。



【セルフチェック AI アプリの概要】

セルフチェック AI アプリは、画像認識 AI 技術により、工事図面上に記載された約 30 種類の給水装置記号や、配水管の口径・管種・布設年度などの文字情報を自動検出し、記載が必須な記号などの有無に応じて OK または NG で審査結果を図面上に色付きで一覧表示します。

工事事業者はセルフチェック AI アプリを活用することで、記号などの記載漏れなどを事前に確認できるため、申請の手戻りを軽減できます。これにより、給水装置工事申請および審査全体の業務効率化を実現します。

【今後について】

富士通 Japan は、今後も神戸市水道局様の取り組みを支援するとともに、自治体や事業者を含む水道業界の AI 活用を推進することで、業務効率化と持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

検出記号詳細 検出結果の解説				
番号	チェック対象	検出内容(※マーク検出時は修正指示)	OK/NG	確認済
1	方位図	方位図あり	OK	☒
36	方位図数	1	OK	☐
3	配水管	配水管口径・管種・布設年度あり	OK	☒
42	取り出し管	取り出し管を目視で確認してください。	NG	☐
38	取り出し数	0	OK	☒
2	公私道・号数	公道（公道）・号数あり	OK	☐
4	止水栓オフセット	a点の記入あり	OK	☒
43	止水栓オフセット	オフセット図を目視で確認してください（撤去工事のみの場合、記載不要）	NG	☐
5	メーター装置	逆止弁付あり	OK	☒
39	コマ下げ数	0	OK	☐
34	ヘッダー・点検口	ヘッダー詳細図あり	OK	☒
32	ヘッダー・点検口	点検口あり	OK	☐
35	配管保護工法	工法図あり	OK	☒

<セルフチェック AI アプリによる検出結果のイメージ>

【商標について】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【関連リンク】

- 全国初！富士通 Japan は神戸市水道局様と給水装置工事申請において AI を活用した図面審査システムを共同開発（2024 年 6 月 21 日 富士通 Japan プレスリリース）
<https://www.fujitsu.com/jp/group/fjj/about/resources/news/press-releases/2024/0621.html>

当社の SDGs への貢献について



2015 年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、世界全体が 2030 年までに達成すべき共通の目標です。富士通のパーパス（存在意義）である「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていけること」は、SDGs への貢献を約束するものです。

本件が貢献を目指す主な SDGs



本件に関するお問い合わせ

富士通 Japan お客様総合センター

TEL : 0120-835-554

受付時間 : 9 時～12 時、13 時～17 時 30 分（土曜日・日曜日・祝日ほか当社指定の休業日を除く）

[お問い合わせフォーム](#)